

**Iwatani**

**2017年3月期  
中間決算説明会**

**2016年11月21日**

**岩谷産業株式会社**

- **2017年3月期 中間決算概況**
- **2017年3月期 通期業績予想**
- **電力・都市ガス小売自由化について**
- **水素事業について**

# 2017年3月期 中間決算概況

# 中間期(2016年4月～2016年9月)の業績

(単位:百万円)

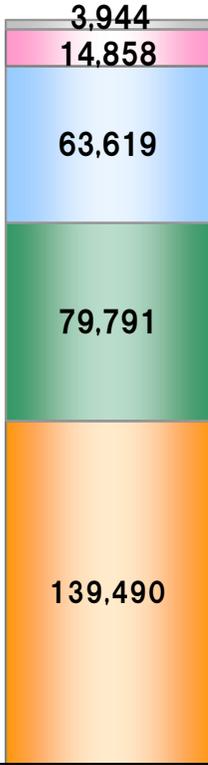
	17年3月期 中間実績	16年3月期 中間実績	前年同期比		17年3月期 中間 期初予想	期初予想比	
			(増減額)	(%)		(増減額)	(%)
売上高	263,857	301,704	△37,846	△12.5%	290,000	△26,142	△9.0%
売上総利益	72,620	71,597	+1,023	+1.4%	—	—	—
営業利益	5,983	6,351	△368	△5.8%	6,400	△416	△6.5%
経常利益	6,582	6,834	△252	△3.7%	6,900	△317	△4.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,829	3,580	+248	+7.0%	4,000	△170	△4.3%

(単位:百万円)

### 売上高

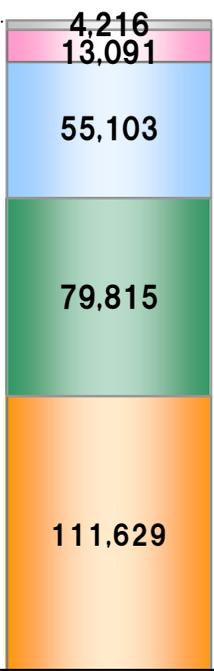
- 総合エネルギー
- 産業ガス・機械
- マテリアル
- 自然産業
- その他

301,704



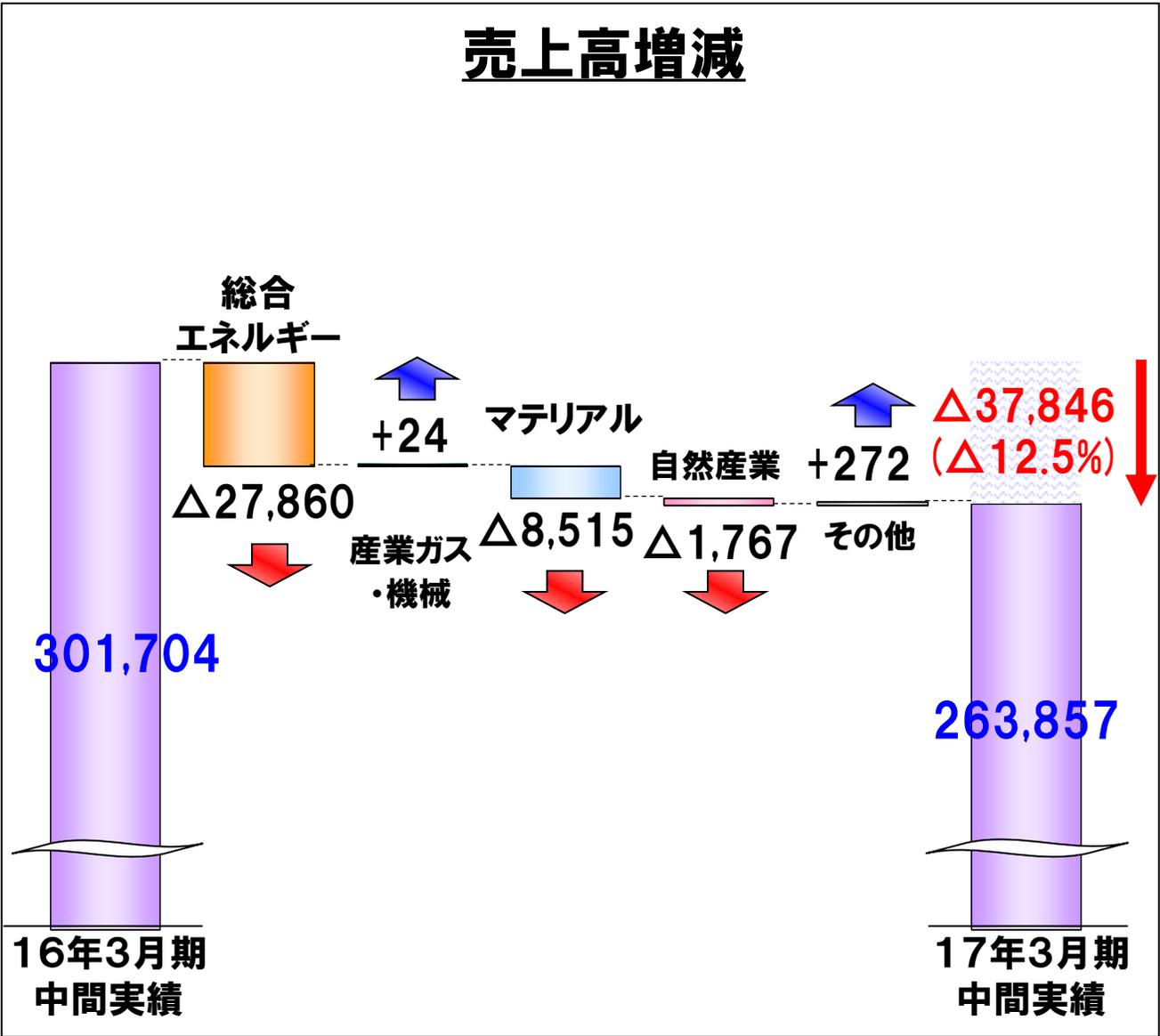
16年3月期  
中間実績

263,857



17年3月期  
中間実績

### 売上高増減



16年3月期  
中間実績

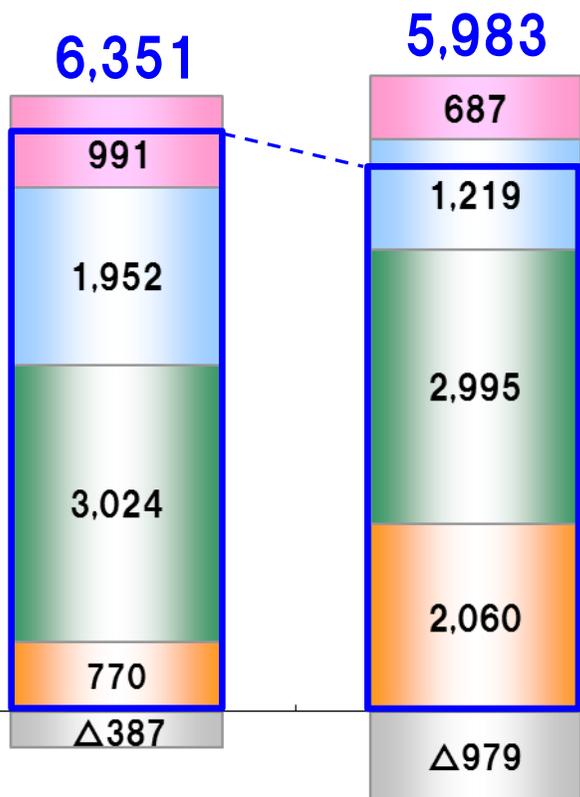
17年3月期  
中間実績

## 減益の要因分析

(単位:百万円)

## 営業利益

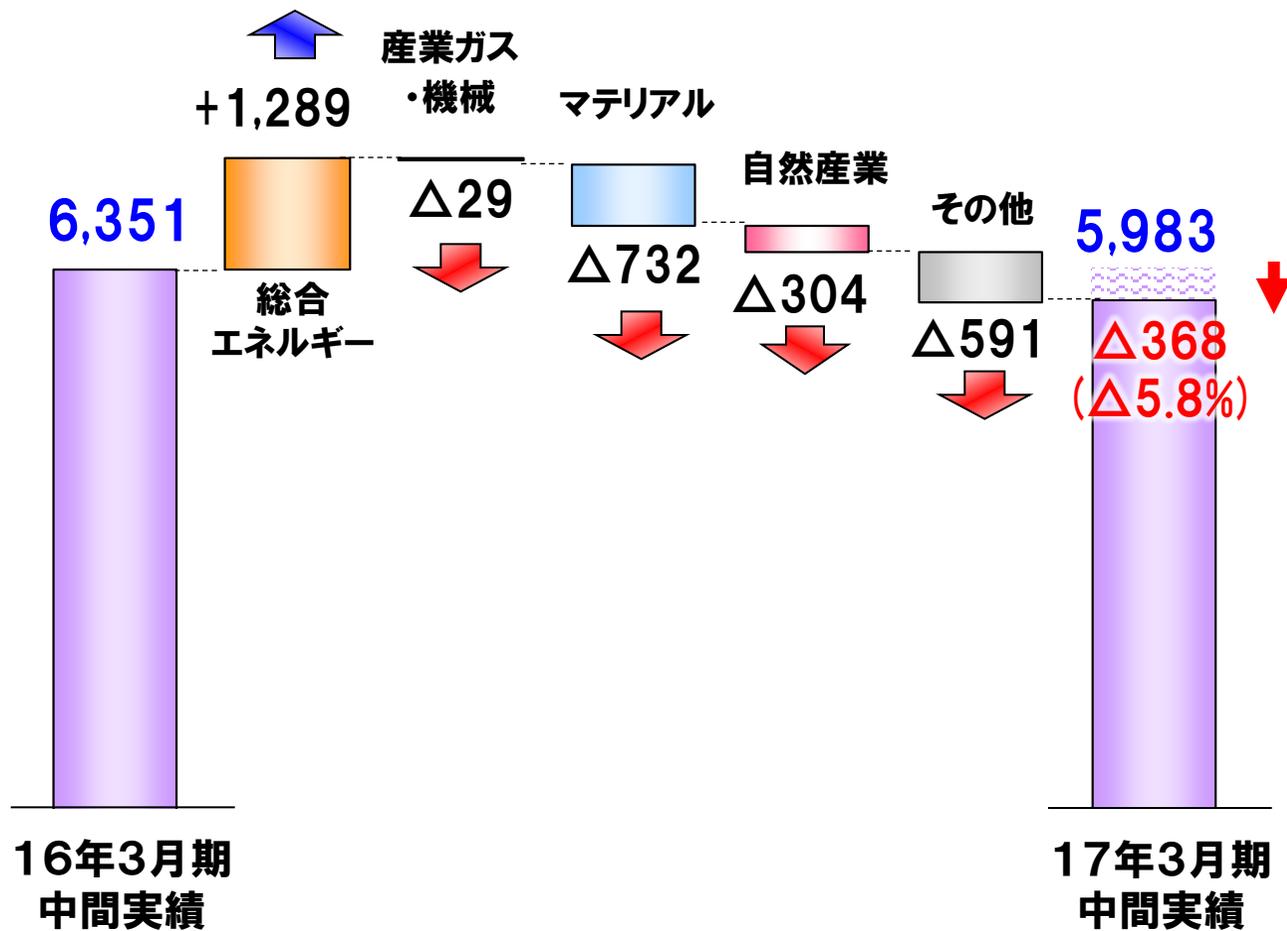
□ 総合エネルギー   □ 産業ガス・機械   □ マテリアル  
 □ 自然産業   □ その他・調整額



16年3月期中間実績

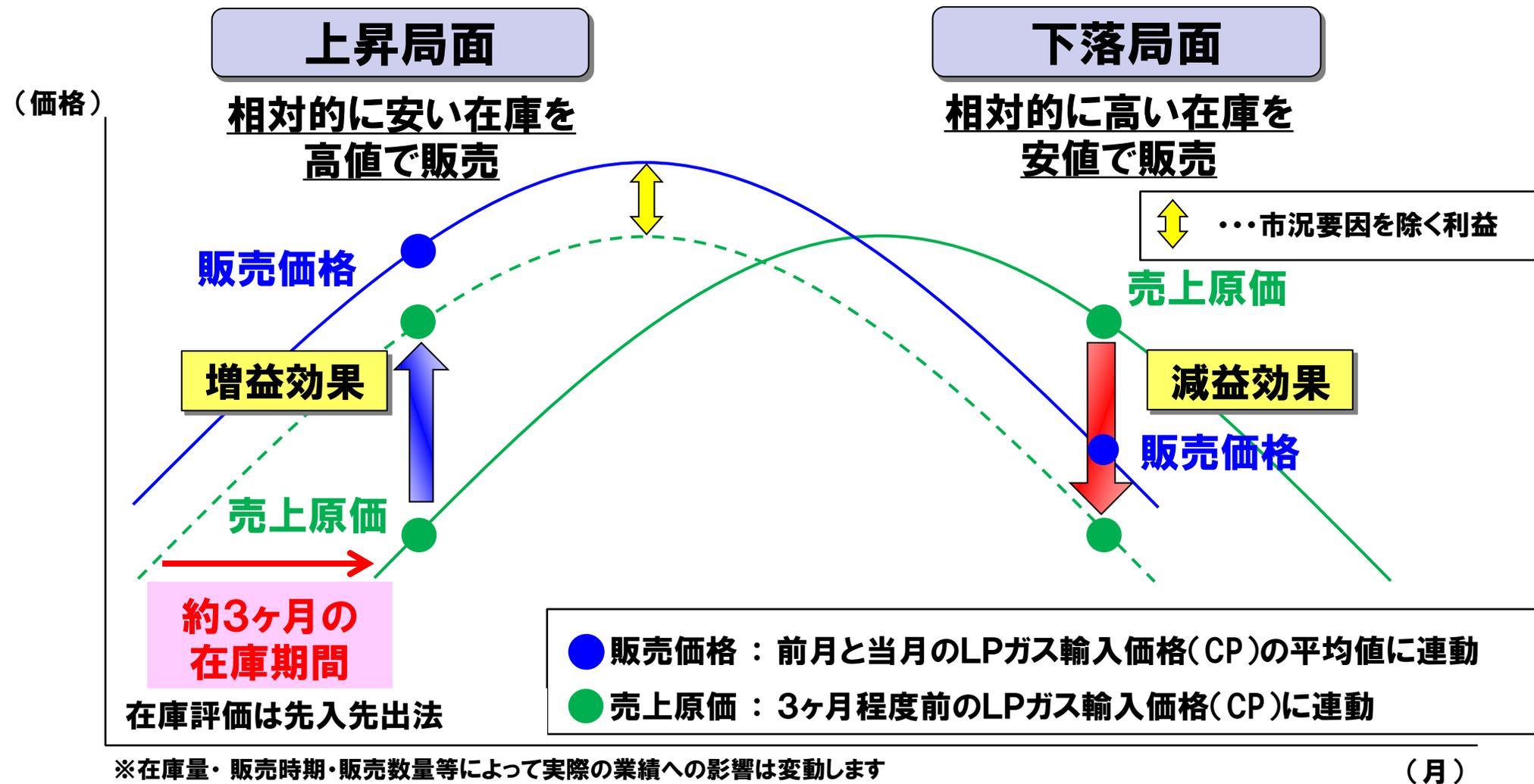
17年3月期中間実績

## 営業利益増減

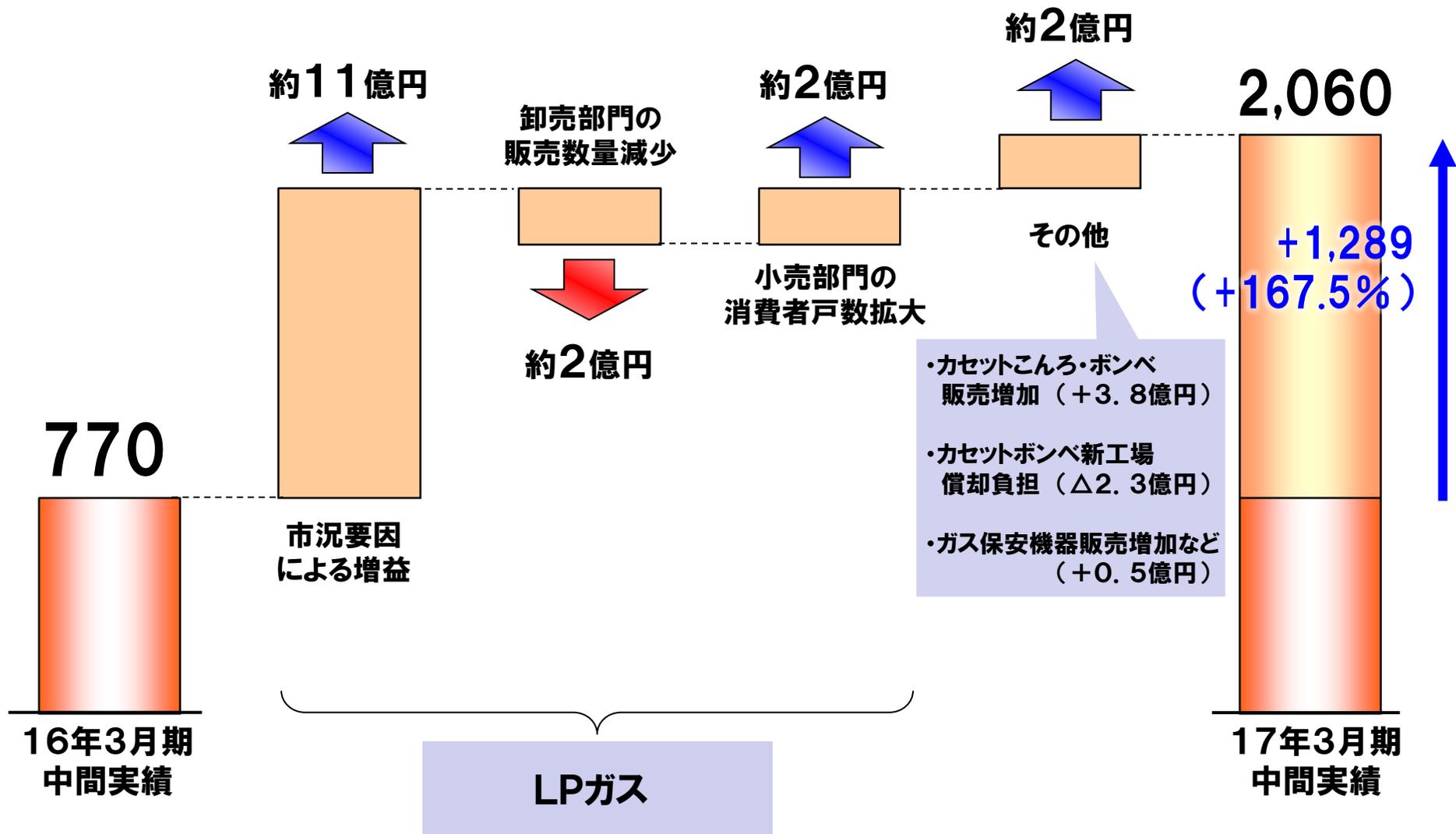


# LPガス輸入価格(CP)の変動による増減益効果(イメージ)

LPガス輸入価格の変動により、短期的には業績に影響が生じる  
 長期的には、LPガス輸入価格の変動が元の水準に戻れば、影響は±0となる※

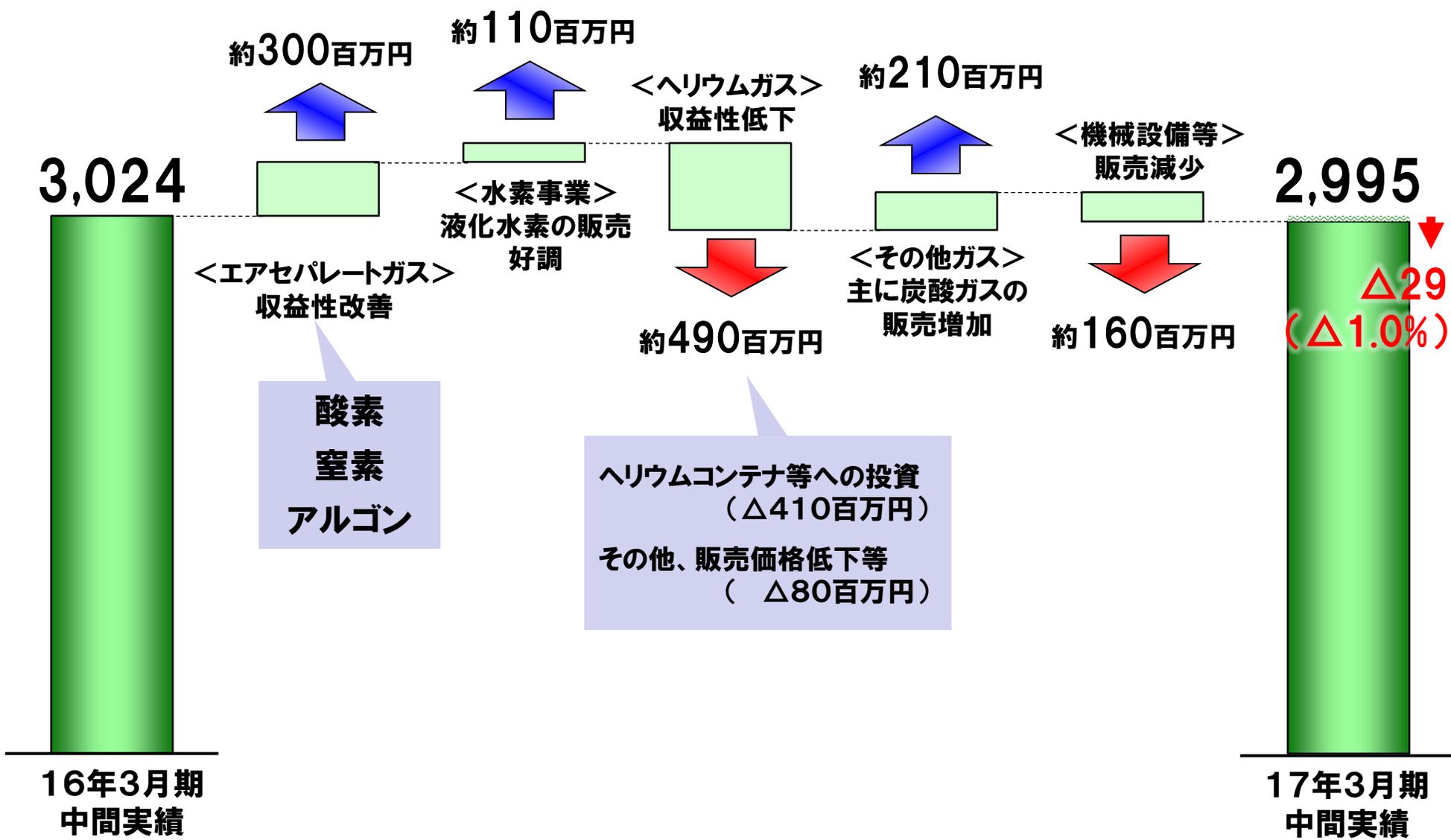


(単位:百万円)



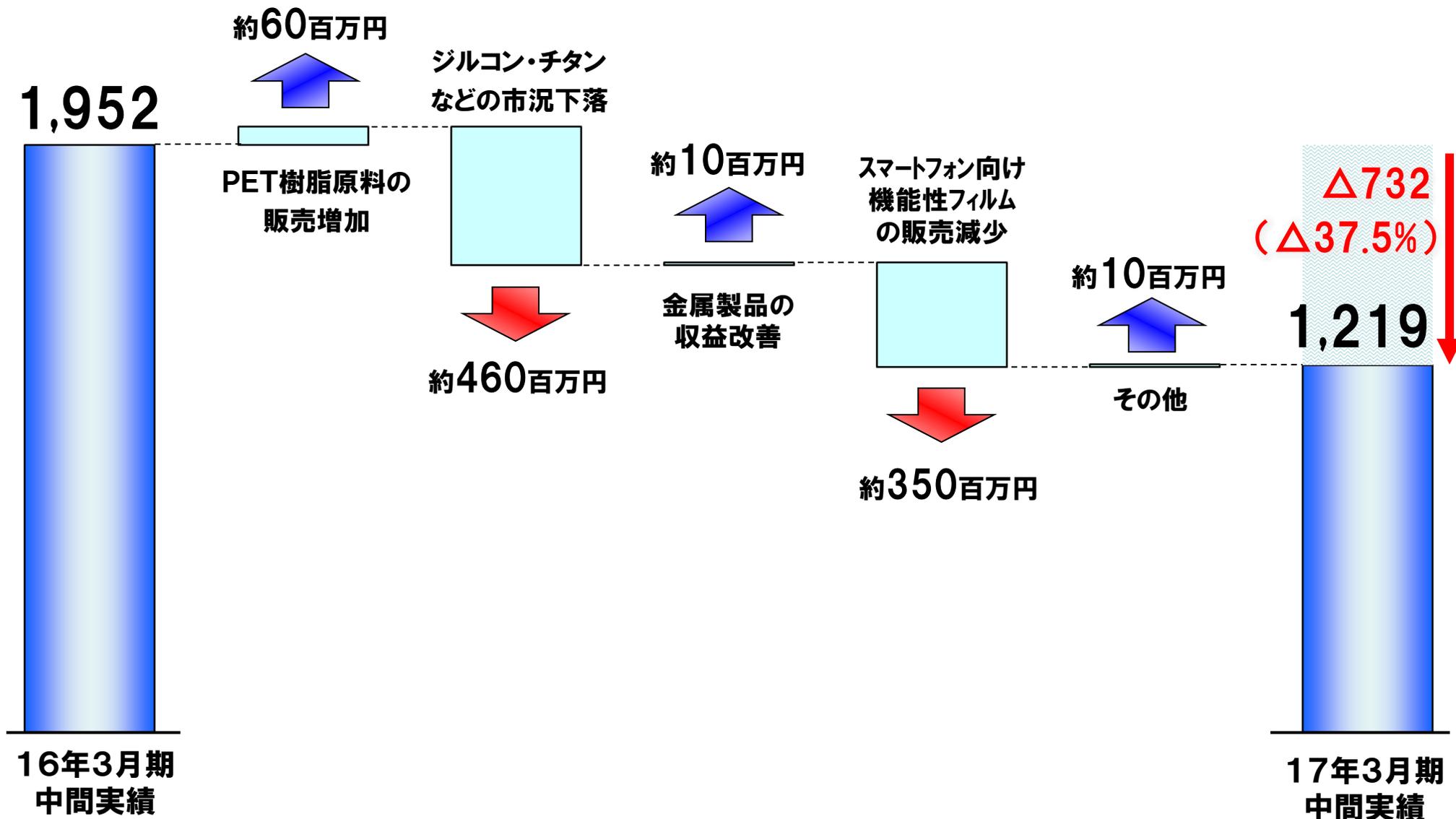
# 産業ガス・機械事業 営業利益増減分析

(単位:百万円)



# マテリアル事業 営業利益増減分析

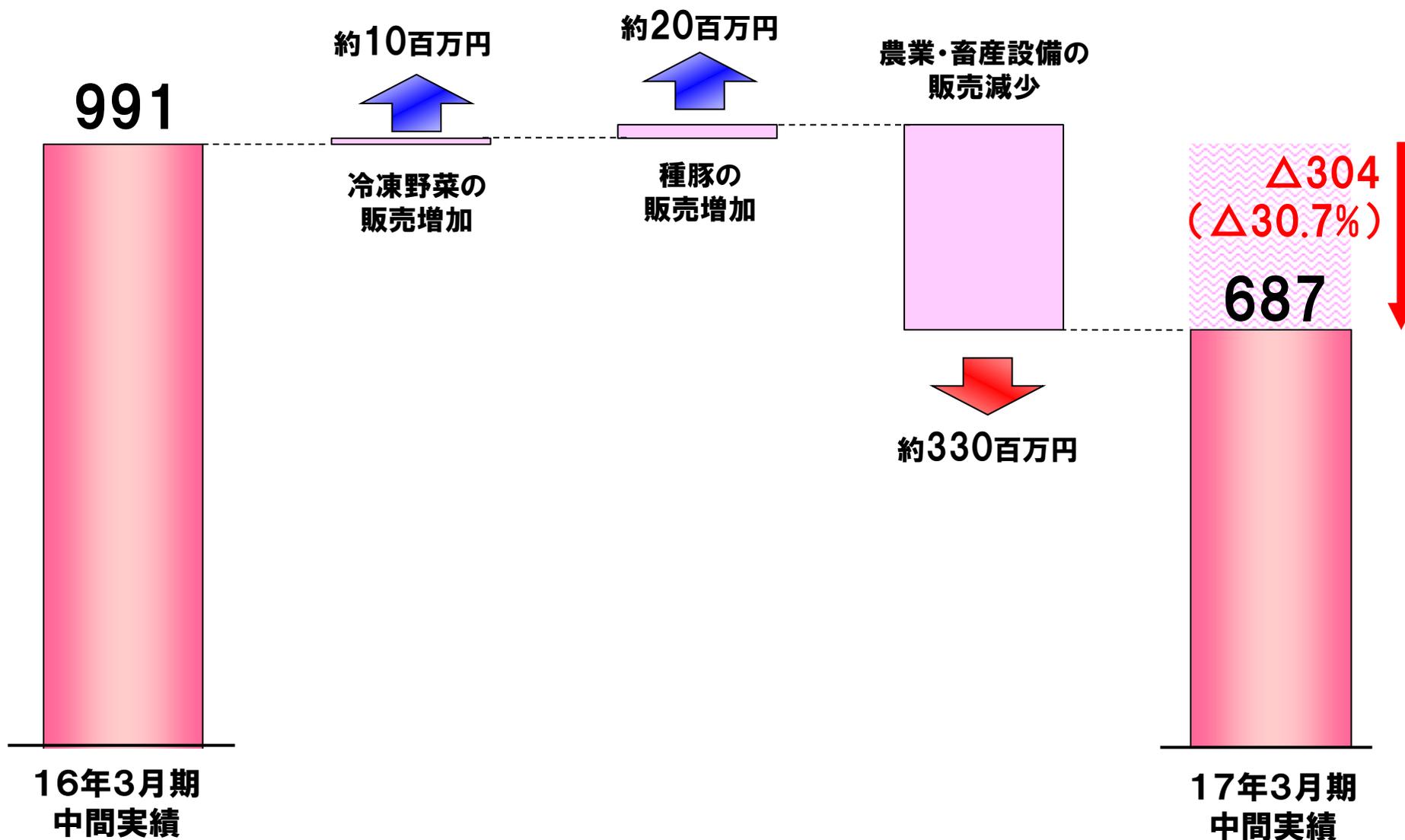
(単位:百万円)



# 自然産業事業 営業利益増減分析

Iwatani

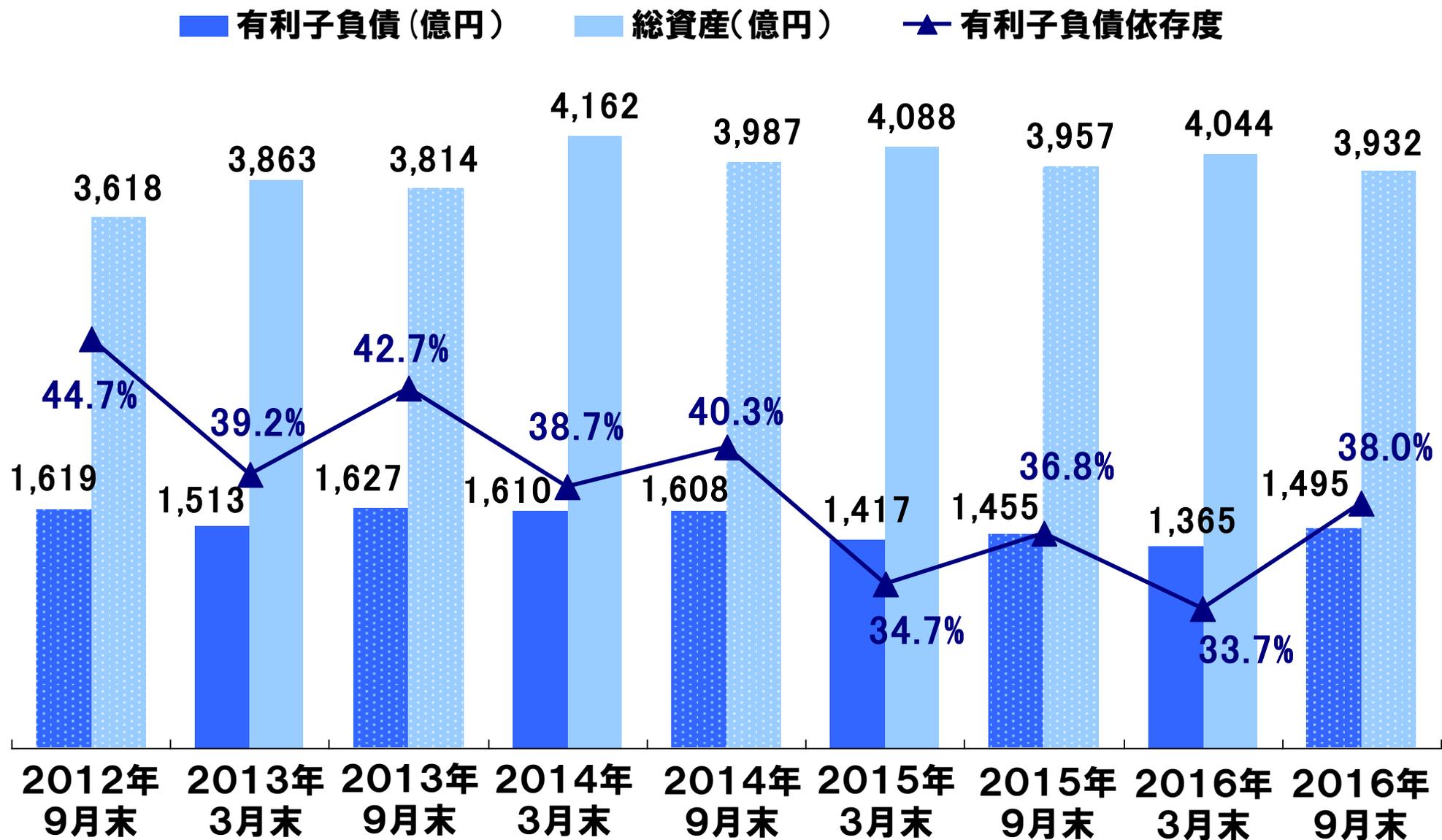
(単位:百万円)



## 貸借対照表(連結)

	2016年 9月末	2016年 3月末	前期末比 増減額	主な増減理由
流動資産	156,664	175,878	△19,213	受取手形及び売掛金の減少
有形固定資産	151,983	145,003	+6,979	
無形固定資産	16,253	16,876	△622	
投資その他の資産	68,357	66,721	+1,636	
固定資産	236,594	228,601	+7,993	カセットボンベ工場等への投資
総資産	393,259	404,479	△11,220	
流動負債	159,802	172,489	△12,686	支払手形及び買掛金の減少
固定負債	109,672	107,406	+2,265	
負債	269,475	279,895	△10,420	
自己資本	113,947	114,781	△834	自己資本比率29.0%(+0.6pt)
非支配株主持分	9,837	9,802	+34	
純資産	123,784	124,583	△799	
負債・純資産	393,259	404,479	△11,220	

# 有利子負債依存度の推移



(単位:百万円)

	2017年3月期 中間実績	2016年3月期 中間実績	前年同期比 (増減額)
営業キャッシュ・フロー	7,917	11,755	△3,838
投資キャッシュ・フロー	△18,125	△12,144	△5,981
フリー・キャッシュ・フロー	△10,208	△388	△9,820
財務キャッシュ・フロー	7,443	△411	+7,854
換算差額等※	△1,012	942	△1,955
現預金等の増減額	△3,778	142	△3,921
現預金等の期首残高	22,833	21,804	+1,028
現預金等の期末残高	19,054	21,947	△2,892

※「換算差額」「連結の範囲の変更に伴う増減額」「非連子会社との合併に伴う増加額」の合計を表示しております。

# 2017年3月期 通期業績予想

# 2017年3月期 業績予想

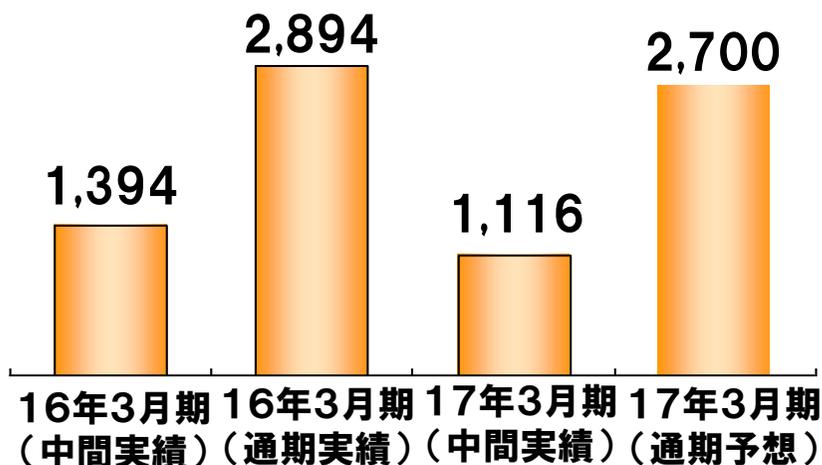
(単位:百万円)

	17年3月期 業績予想	16年3月期 実績	前年同期比 (増減額)	前年同期比(%)
売上高	600,000	616,201	△16,201	△2.6%
総合エネルギー事業	270,000	289,422	△19,422	△6.7%
産業ガス・機械事業	165,000	164,459	+540	+0.3%
マテリアル事業	126,000	125,918	+81	+0.1%
自然産業事業	31,000	28,567	+2,432	+8.5%
その他	8,000	7,832	+167	+2.1%
営業利益	21,000	20,496	+503	+2.5%
総合エネルギー事業	12,300	9,049	+3,250	+35.9%
産業ガス・機械事業	6,500	7,624	△1,124	△14.7%
マテリアル事業	3,400	3,846	△446	△11.6%
自然産業事業	1,100	1,246	△146	△11.8%
その他	△ 2,300	△ 1,270	△ 1,029	—
経常利益	22,000	21,584	+415	+1.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	13,000	12,365	+634	+5.1%

※「その他」は、「その他」の事業セグメントと「調整額」の合計を表示しております。

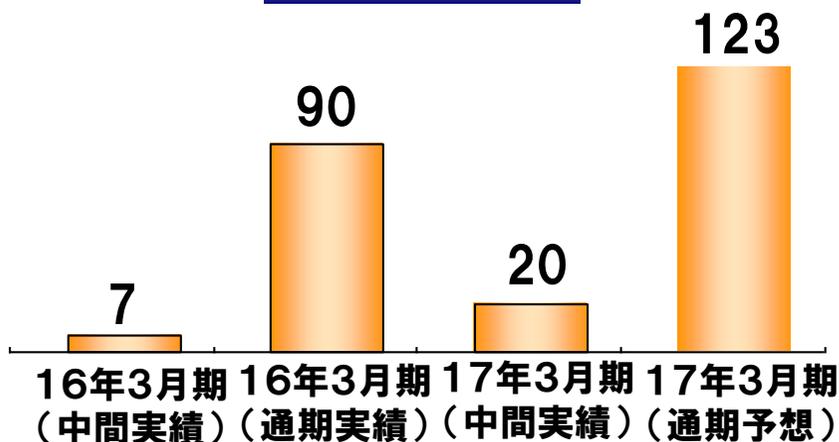
## 売上高

(億円)



## 営業利益

(億円)



## 通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・LPガス販売数量の増加  
→消費者戸数の拡大  
→大口顧客への拡販
- ・「カセットこんろ・ボンベ」の拡販
- ・エネルギー関連機器の拡販

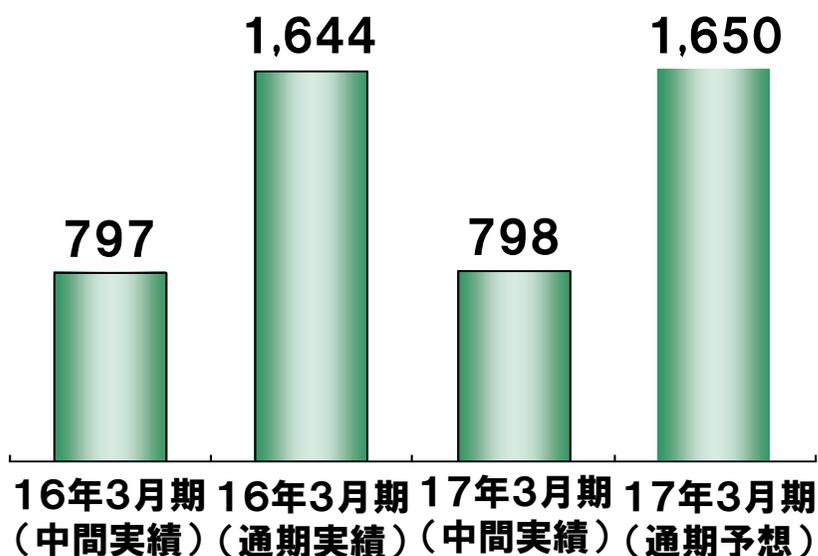
## 業績が変動するリスク要因

- ◇LPガス輸入価格、為替の動向
- ◇暖冬による販売数量の減少

# 産業ガス・機械事業の見通し

## 売上高

(億円)

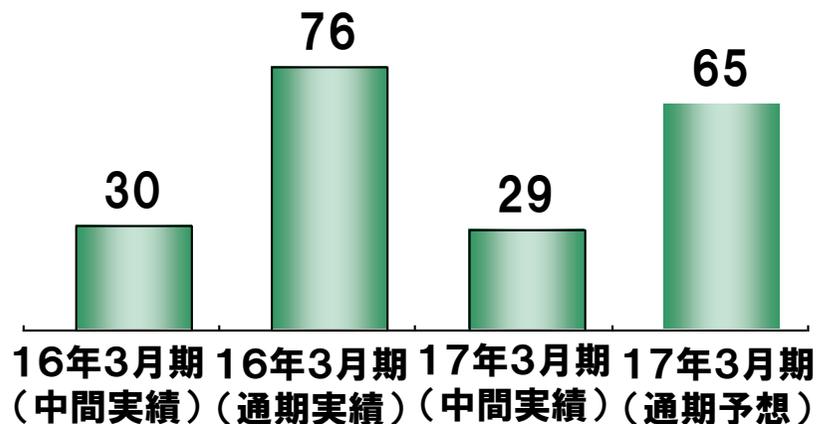


## 通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・エアセパレートガスの拡販
- ・液化水素の拡販
- ・ヘリウム事業の効率化、シェア拡大
- ・シリンダービジネスの強化による川下事業の拡大

## 営業利益

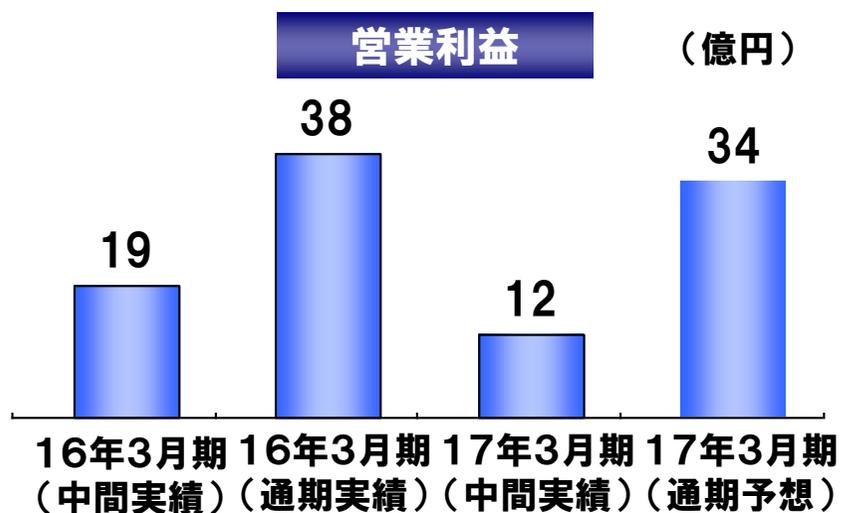
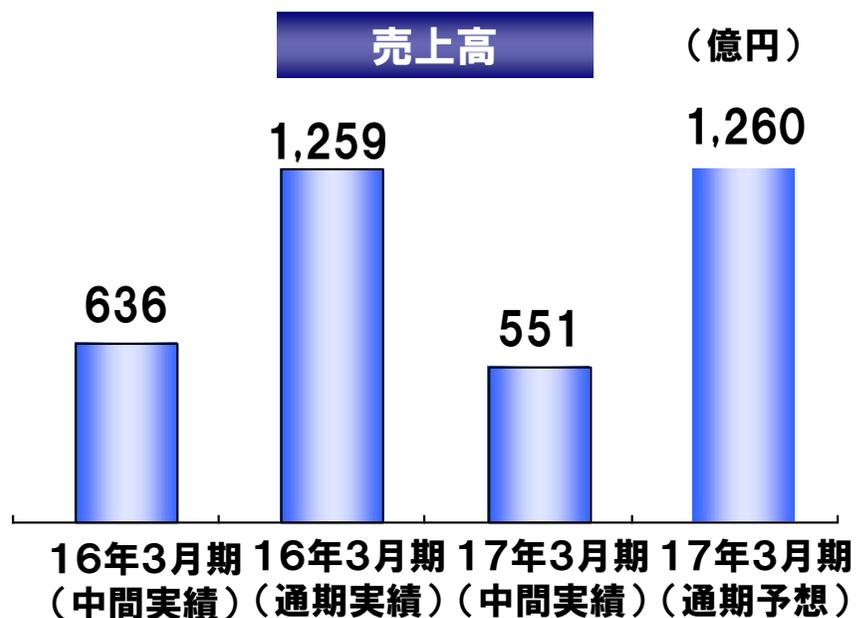
(億円)



## 業績が変動するリスク要因

- ◇電力料金上昇による製造コストへの影響
- ◇国内外の景気低迷
- ◇為替変動

# マテリアル事業の見通し



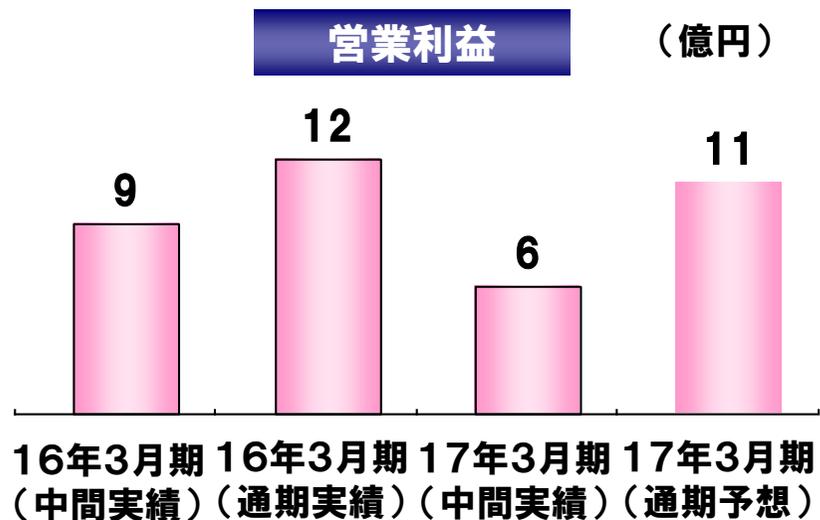
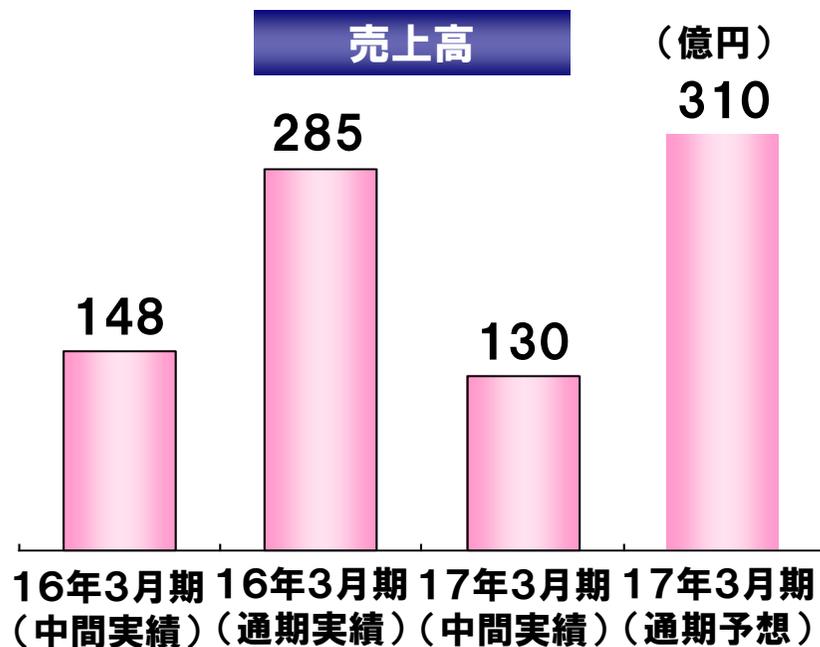
## 通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・バイオマス燃料、バイオPET樹脂の拡販
- ・新商品の事業化
- ・海外事業の拡大

## 業績が変動するリスク要因

- ◇顧客企業の工場稼働率の低下
- ◇資源市況の低迷、価格変動
- ◇為替変動

# 自然産業事業の見通し



## 通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・食品部門での事業拡大
- ・農業・畜産部門での設備や種豚の拡販

## 業績が変動するリスク要因

- ◇為替変動
- ◇原材料価格変動
- ◇天候不順

# IKKK エヌ・ケイ・ケイ株式会社(1986年設立)



## ダストブローア

国内シェア**60%**  
(ノンフロンは100%)

## アウトドアボンベ

国内シェア**30%**



## トーチ用ボンベ

国内シェア**50%強**

## カーエアコン用 冷媒缶

国内シェア**60%**

# 電力・都市ガス小売自由化 について

# 電力会社との提携による 電力・都市ガス小売自由化に向けた対応

電力  
小売自由化

都市ガス  
小売自由化

 関西電力  
*power with heart*

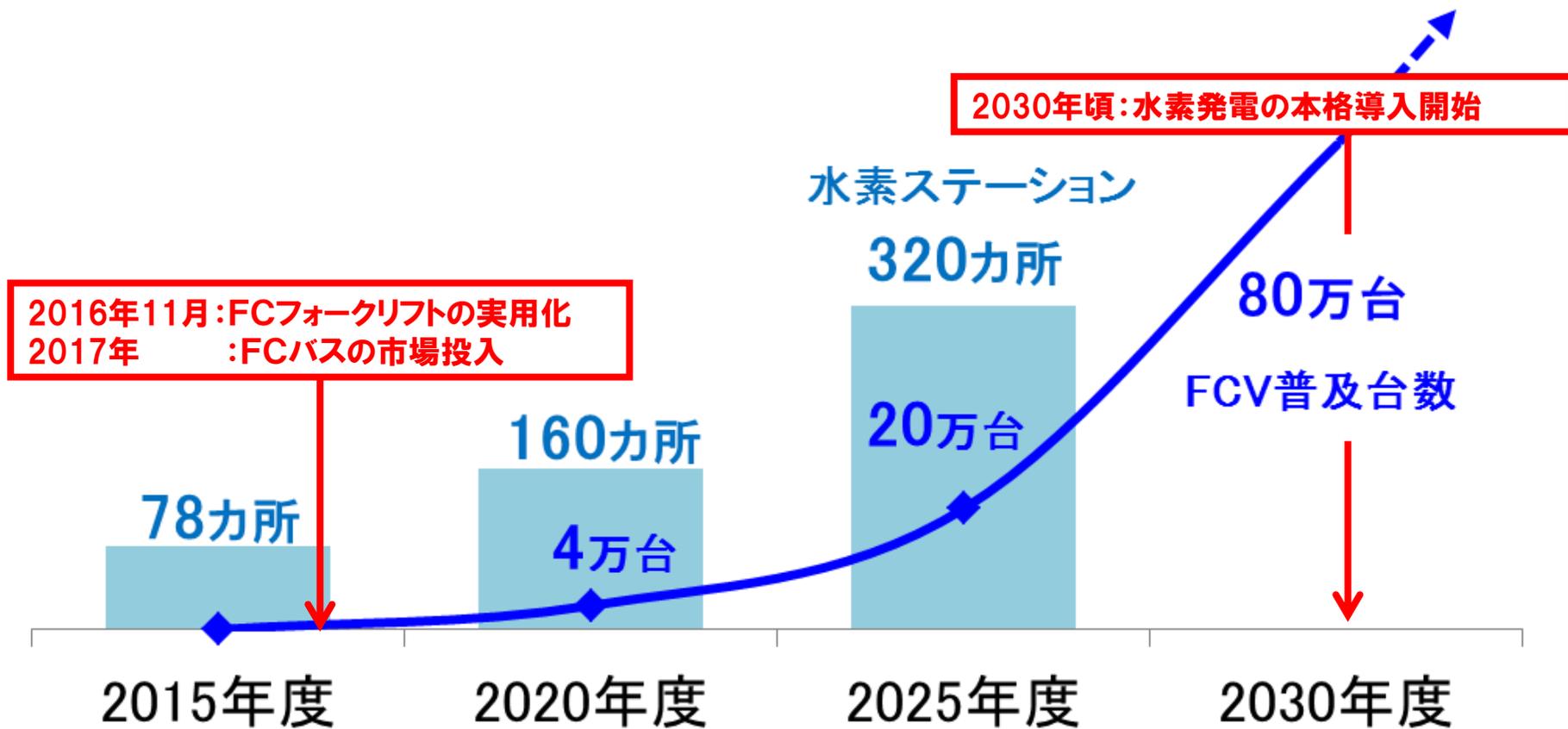
 **Energia**  
中国電力

**Iwatani**

 中部電力

# 水素事業について

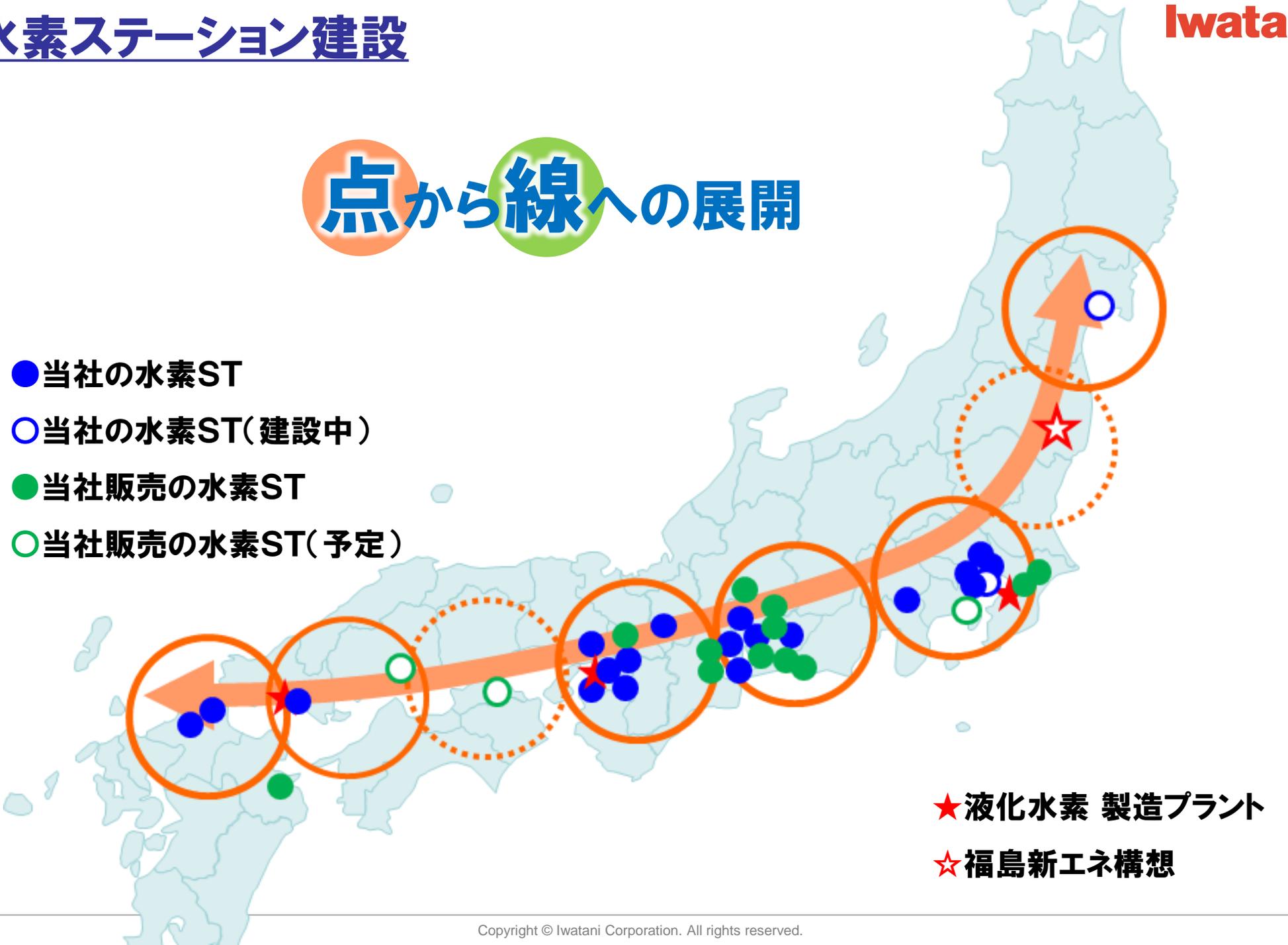
## 燃料電池車と水素ステーションの普及見通し



# 水素ステーション建設

## 点から線への展開

- 当社の水素ST
- 当社の水素ST(建設中)
- 当社販売の水素ST
- 当社販売の水素ST(予定)





山口リキッド水素

# 海外でのCO<sub>2</sub>フリー水素の製造

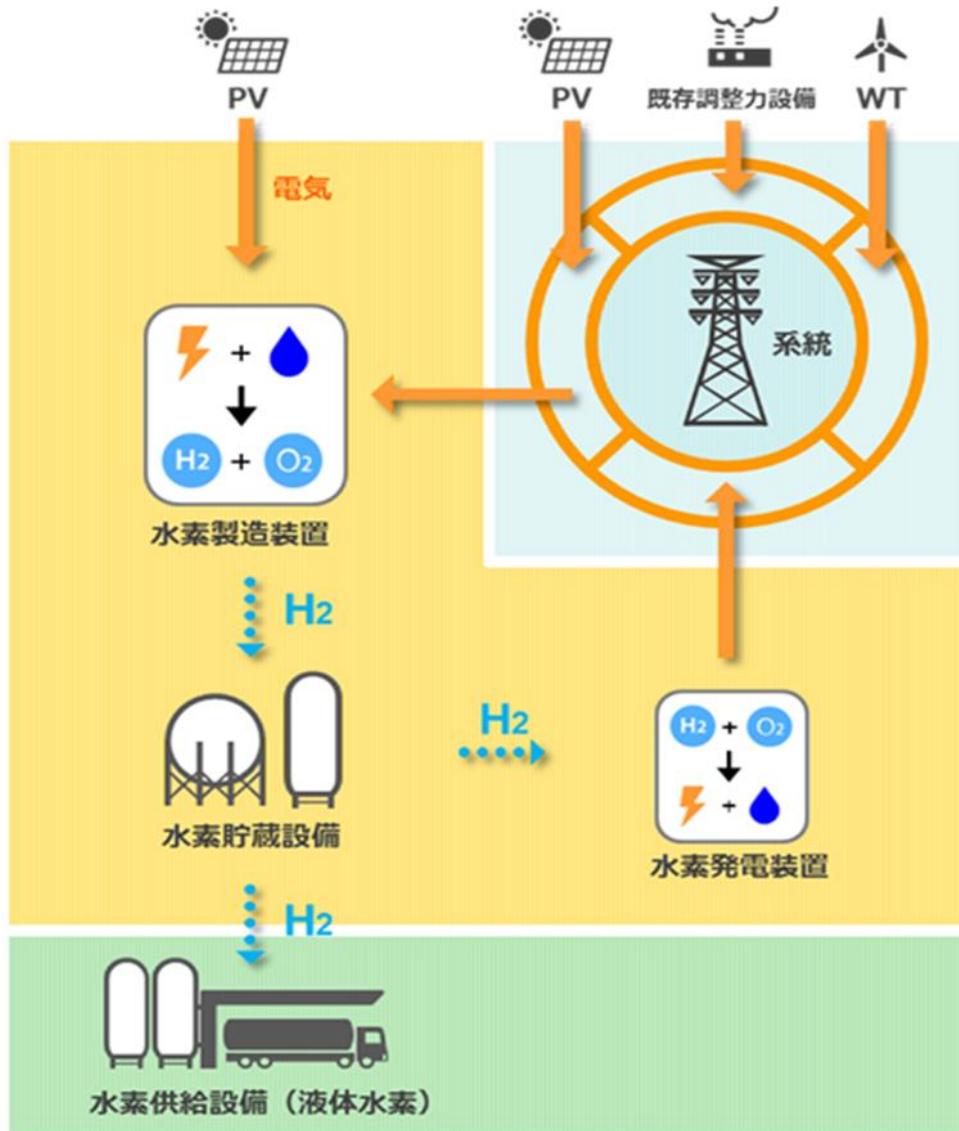


シェル  
ジャパン



オーストラリア ビクトリア州の褐炭採掘現場

# 福島県での水素エネルギーシステムの開発検討



電力系統側  
制御システム



水素エネルギー  
運用システム

**TOSHIBA**

液体水素需給  
予測システム

**Iwatani**

# Iwatani

**将来にわたる部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。当然のことながら、予想と違う結果と成ることがあることを十分にご認識の上ご活用ください。**